

各位

株式会社雪国まいたけ
代表取締役社長 足利 巖
<http://www.maitake.co.jp/>

CSR活動 森林整備への取り組み開始のお知らせ

株式会社雪国まいたけ（代表取締役社長 足利 巖、本社：新潟県南魚沼市）は、主にきのこ製品の製造販売を通じて、国民生活の充実と食文化の繁栄に貢献することを目指しております。

きのこ栽培の原料となる“おが粉（木屑）”は、樹齢の高い伐採期を迎えた木や、健康な森の育成のために間伐された木など、森林整備計画により伐採されたものを主に利用しており、間接的ながら持続可能な森林資源の環境整備に貢献してまいりました。

一方昨今では、手入れが行き届かず森林の荒廃が進み、水源涵養や治山といった森林が本来有する機能が果たされないことが危惧されております。

今後将来に亘り、森林資源の保全に寄与することで、当社事業の持続可能性を更に高めるとともに、地域社会の課題解決にも貢献するため、新潟県が推進する“企業の森づくりアシスト事業”のサポートを受け、本日、南魚沼市ならびに南魚沼森林組合と森づくり活動に関する協定書を締結致しました。

1. 協定内容

活動名称：雪国まいたけの森づくり

調印日：2020年9月2日

調印者：南魚沼市 市長 林 茂男 様

南魚沼森林組合 代表理事組合長 関 正太郎 様

株式会社雪国まいたけ 代表取締役社長 足利 巖

（立会人）新潟県南魚沼地域振興局 局長 松田 隆志 様

協定期間：5ヵ年（2020年9月2日から2025年9月1日まで）

活動場所：新潟県南魚沼市舞子 大原運動公園周辺地域

活動内容：

所有者である南魚沼市より森林（6.3ha）を提供いただき、健康な森づくりのための除伐や広葉樹の植栽等を行うことで、人と森が共生できる森林公園を整備致します。

2. 活動イメージ

① 荒廃した森林を間伐し、木々が育ちやすい環境を整え、人が訪れる空間をつくる



② 伐採期を迎える杉を伐採し、広葉樹を植栽し、地力の高く景観のよい混交林をつくる



3. 本活動によりSDGsとして期待される効果

<p>6 安全な水とトイレを世界中に</p> <p>・水源涵養機能 (雨水貯留、洪水緩和、水質浄化)</p>	<p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p> <p>・バイオマス (再生可能エネルギー)</p>	<p>8 働きがいも経済成長も</p> <p>・雇用創出</p>	<p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> <p>・森林関連産業創出</p>
<p>11 住み続けられるまちづくりを</p> <p>・国土保全 ・地域創生 ・被害抑制</p>	<p>12 つくる責任 つかう責任</p> <p>・持続可能な生産形態の確保 ・エシカル消費</p>	<p>13 気候変動に具体的な対策を</p> <p>・炭素貯蔵</p>	<p>14 海の豊かさを守ろう</p> <p>・海の栄養源</p>
<p>15 陸の豊かさも守ろう</p> <p>・資源循環活用 ・生物多様性</p>	<p>17 パートナリシップで目標を達成しよう</p> <p>・企業・行政等のパートナーシップによる森林の持続可能性の確保</p>		

当社ではこれまでも、モーダルシフトやバイオマスエネルギーの活用などを通じ、CO2 排出削減といった環境負荷軽減への取り組みを進めてまいりましたが、本活動により当社事業のレジリエンスを高めるとともに、地域社会との連携を通じたCSV（共通価値の創造）の実現に向けて取り組んでまいります。

以上

株式会社 雪国まいたけ

本社：〒949-6695 新潟県南魚沼市余川 89 番地 TEL：025-778-0111（代表）

【本リリースに関するお問い合わせ先】

管理本部 青木